

子どもシェルターのボランティア養成講座



子どもセンターてんぼは、児童虐待等の理由で安心して暮らせる場所がない10代後半の子どもたちが生活するシェルター(定員:男女6名、場所は横浜市内)、自立援助ホーム、居場所のない子どもの電話相談を運営しているNPO法人です。今回、子どもシェルターでのボランティアをお考えの方や、子どもシェルターでの支援に関心のある方を対象にした、ボランティア講座を開催します。是非ご参加ください!

申し込み

8月18日(水)までに必要事項を、てんぼ事務局宛にメール・FAX・電話のいずれかの方法でお申し込みください。定員(30名)に達しない場合は、引き続き受け付けます。なお申込者が5名に満たない時は開催を見送る場合がございます。

期間

9月4日(土)
～10月2日(土)

会場

かながわ県民センター 11階
コミュニティカレッジ講義室
(横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

受講料

4,000円

講座スケジュール

	日時	テーマ	学習内容・学習方法	講師予定者
第1回	9/4(土) 9:20-12:00	シェルターの必要性及び対象者 児童虐待	(前半)子どもシェルターの必要性、どのような子どもを対象にしているか等 (後半)児童虐待と社会的養護 (講義、質疑応答、感想文作成)	副理事長・弁護士 /高橋温 元児童相談所長・元児童養護施設長 /松橋秀之
第2回	9/11(土) 9:20-12:00	子どもの話を聴くとは	子どもの話を聴くとはどういうことか そこから見えてくる子どもたちの現状 (講義、質疑応答、感想文作成)	NPO法人よこはまチャイルドライン代表理事 /徳丸のり子
第3回	9/25(土) 9:20-12:00	子どもの権利 シェルターでの支援内容	(前半)子どもの権利について (後半)シェルター利用者に対して、どのような支援を行っているか (講義、質疑応答、感想文作成)	理事長・弁護士 /影山秀人 シェルター関係者
第4回	10/2(土) 9:20-12:00	ボランティアと子どもの関わり	シェルターでの利用者支援の中で、ボランティアにはどのように関わってもらいたいかを関係者から説明し、先輩ボランティアから体験を話してもらった上で、グループミーティング (講義、グループミーティング、感想文作成)	シェルター関係者、現ボランティア

※シェルターでのボランティアを希望される方は、原則として、4回全ての講座を受講して頂いた上で、書類選考、面接・説明会を受けて頂きます。詳細は講座の中で説明致します。

	日時	内容	会場
面接説明会	10/16(土) 9:00-12:00	個別面接・ボランティアの仕事内容説明	南区社会福祉協議会 団体交流室 浦舟複合福祉施設 8階 (横浜市南区浦舟町3-46)

*講座の受付時間は9:10からとなっております。

*講座には、質疑応答、感想文作成の時間も含まれているため、実際の講義時間は2時間程になります。

*未成年者でもこの講座を受講することはできますが、ボランティアの応募は22歳以上となっております。